

第54回クイズ(どこにありますか) ふるってご応募ください



町の施設です

海田町のどこにありますか？

この施設は、海田町消防団第一分団第二部の「消防庫」です。消防庫にある消防車両や小型動力ポンプなどを活用する消防団員は、普段は自らの職業をもっている人たちで、火災、風水害、震災が発生したとき活動をします。

海田のまちを災害から守りたい方、入団を待っています。詳しくは、海田町役場地域振興課（八三三一九二〇八）までお問い合わせください。

前回は、応募総数十七通（正解十一通）でした。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

前回の正解は「石原」でした。

〇 官製はがきに答え、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、議会事務局へお送りください。余白に、議会へのお便り、要望、意見、イラストなど書いていただければ大歓迎です。

〇〇〇 正解者の中から抽選により、五人の方に図書カードを送ります。締め切りは十月二十日（消印有効）です。

あて先 〒736-8601 海田町上市一四一八 海田町議会事務局

応募方法



広報広聴調査特別委員会は七月一日に鹿児島県始良町に研修視察に行ってきました。「あいら議会だより」は昨年度は全国コンクールで二位、今年度も三位の実績を持つ広報紙です。

編集方針としては、

- ・議会の活動状況をできるだけわかりやすい文章で書く。
- ・専門用語やカタカナ語を多用しない。
- ・見出し、写真、余白を活用する。

など、かいた議会だよりの方針とよく似ていましたが、毎

号が約二十ページに及ぶボリウムに達し、全ページがカラーでとても読みやすく編集されていました。

大きな相違点は一般質問をした議員の名前と顔写真を掲載している点でした。かいた議会だよりは諸般の都合により不掲載としています。全国的な流れとしては珍しい議会だよりとなっています。

委員会の中でも意見が分かれるところです。読者の皆様のご意見をいただければ幸いです。



活発な意見交換を行いました

編

集

後

記

今議会は各議員にとって衆議院選挙を控えたうえに、台風十四号の通過直後という多忙の中で三日間開催されましたが、議案の修正というサプライズもあり、今後の議会運営に課題が残りました。

さて、広報広聴調査特別委員会は鹿児島県始良町の広報等調査特別委員会に赴き研修を行い、議会だよりの充実についてしっかりと意見交換を行いました。議会広報について町民の意見は広報紙とインターネットに分かれます。速報性においてはインターネットに軍配を上げますが、一方、紙の持つ利便性も捨てがたく、研修の成果を踏まえ一段と充実した議会だよりにしたいという思いを強くもっています。